

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2016年9月9日から2026年9月25日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルA エクイティ・マザーファンド 世界の上場株式
当ファンドの運用方法	■世界の上場株式の中から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルA エクイティ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年9月25日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバルAIファンド

【運用報告書(全体版)】

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

第 7 期

決算日 2023年9月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルA Iファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配) 円	税込 分配金 円	期中 騰落率 %			
3期(2019年9月25日)	15,081	0	△ 5.7	96.2	—	百万円 202,098
4期(2020年9月25日)	23,400	200	56.5	95.0	1.7	233,587
5期(2021年9月27日)	38,582	350	66.4	95.7	0.1	429,238
6期(2022年9月26日)	29,572	0	△23.4	95.2	0.1	331,780
7期(2023年9月25日)	34,094	300	16.3	95.8	1.3	386,590

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率
	円	騰落率 %		
(期首) 2022年9月26日	29,572	—	95.2	0.1
9月末	29,653	0.3	92.8	0.1
10月末	30,364	2.7	93.5	0.1
11月末	27,140	△ 8.2	94.3	0.1
12月末	24,524	△17.1	95.1	0.1
2023年1月末	26,716	△ 9.7	94.6	0.1
2月末	28,093	△ 5.0	95.7	0.1
3月末	28,184	△ 4.7	94.9	—
4月末	27,153	△ 8.2	93.2	—
5月末	32,654	10.4	94.5	—
6月末	36,120	22.1	95.4	—
7月末	36,974	25.0	93.2	1.1
8月末	36,393	23.1	94.9	1.3
(期末) 2023年9月25日	34,394	16.3	95.8	1.3

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	29,572円
期末	34,094円 (既払分配金300円(税引前))
騰落率	+16.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界的上場株式の中からAI(人工知能)の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 総じてグローバルでインフレ圧力が弱まる中、世界の中央銀行の利上げペースが緩やかになったこと
- 世界の景気後退が比較的ソフトなものになるとの期待が高まったこと
- 生成AIを中心にAI分野に注目が集まり、テクノロジー関連銘柄中心に上昇したこと
- 発表された組入銘柄の企業業績が概ね堅調だったこと

下落要因

- 利上げペースは緩やかになったものの、FRB(米連邦準備制度理事会)などの中央銀行にタカ派(インフレ抑制を重視する立場)姿勢がみられたこと
- 米国の地銀2行の破綻から世界の金融システムの健全性に対する懸念が高まったこと
- 米国の相次ぐ堅調な経済指標を受けて、FRBによる早期の利下げ期待が後退したこと

投資環境について(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

期間における世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、円は米ドルに対して円安となりました。

株式市場

期初は、インフレ圧力の弱まりによって主要中央銀行による利上げペースの鈍化期待が高まり、世界の株式市場は上昇しました。

期中は、米国の地銀2行の破綻から世界の金融システムの健全性に対する懸念が高まった場面や、米国の債務上限問題などを受けて世界株式が軟調に推移する場面があったものの、2023年に急速に注目が高まった生成AIから恩恵を享受すると期待されるテクノロジー関連銘柄が市場全体をけん引したことによって世界株式は上昇しました。

期末は、米国の相次ぐ堅調な経済指標を受けて、FRBによる早期の利下げ期待が後退したことから、世界株式は下落しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初は、米国のインフレ圧力が弱まり利上げペースが緩やかになるとの見方が広がる中、日銀が長期金利(10年国債利回り)の許容変動幅の拡大を決定したことで、市場では実質的な金融緩和縮小と受け止められたことなどから、対米ドルで円高が進みました。

期中は、次期日銀総裁候補の植田氏(その後実際に就任)が現行の金融緩和政策が適切との考えを示したことや、FRBによる金融引き締め長期化観測が高まったことなどから、対米ドルで円が売られました。

期末は、FRBによる早期利下げ観測が後退したことや米国の金利上昇などから、米ドル高・円安が一段と進行しました。

ポートフォリオについて(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

当ファンド

「グローバルA | エクイティ・マザーファンド」の組入れを高位に保ちました。

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

10月より、大手クレジットカード会社であるビザの組入れを開始しました。同社の企

グローバルAIファンド

業業績は底堅く今後も成長が期待できると考えたことや、クレジットカード業界への規制強化が進むとの過度な懸念などから同社の株価が売られ過ぎの水準にあると判断し、新規購入しました。

6月より、研究者、医療機関、各種産業向けに科学機器、試薬、分析機器、ソフトウェアサービスを提供するサーモフィッシャーサイエンティフィックの組入れを開始しました。同社のAI技術の積極活用による差別化や、5月下旬のInvestor Dayで長期の成長見通しを再確認できた中、株価のバリュエーショ

ン(投資価値評価)が魅力的な水準になったことから新規購入しました。

7月より、税務ソフトウェアを提供するインテュイットの組入れを開始しました。同社は、オープンAIと提携し、顧客毎によりパーソナル化したサービスを提供すると発表しました。従来から堅調な業績成長が期待できると考えていた中、生成AIを活用したサービスにより新たな顧客層の開拓などを通じて成長が加速すると考え、新規購入しました。

ベンチマークとの差異について(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第7期
当期分配金	300
(対基準価額比率)	(0.87%)
当期の収益	132
当期の収益以外	167
翌期繰越分配対象額	26,183

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「グローバルA Iエクイティ・マザーファンド」の組入れを高位に保ちます。

グローバルA Iエクイティ・マザーファンド

当戦略では、A Iがもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。ChatGPTの公開以降、生成A I技術に注目が集まっており、エッジインテリジェンスに必要な複雑なA Iモデルのトレーニングや推論を支えるコンピューティングが一層求められると考えています。そのため、特にA Iインフラストラクチャー分野の企業は長期的に需要の増加から恩恵を享受すると考えています。また、A I開発分野は、

これらの新しいツールの機能を最適化するために必要であり、A I活用分野の企業は顧客エンゲージメント(ユーザーが投稿に対して反応した割合を示す値)と体験を強化するためのサービスに生成A I機能を追加することを既に発表しています。私たちは生成A Iの活用はまだ一部でしかみられず、ソフトウェアの進化によってさらに活用が広まると考えています。

A Iによって技術革新のペースが加速度的に進歩し続けており、私たちはA Iの進歩と開発によってもたらされる大規模な破壊的変化のごく初期段階にいると考えています。この技術革新サイクルにおいて、長期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

グローバルA I ファンド

1万口当たりの費用明細 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	583円	1.920%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は30,390円です。
(投 信 会 社)	(300)	(0.987)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(267)	(0.878)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(17)	(0.055)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	32	0.106	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(32)	(0.105)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	4	0.012	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(4)	(0.012)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.011)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.007)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	625	2.056	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

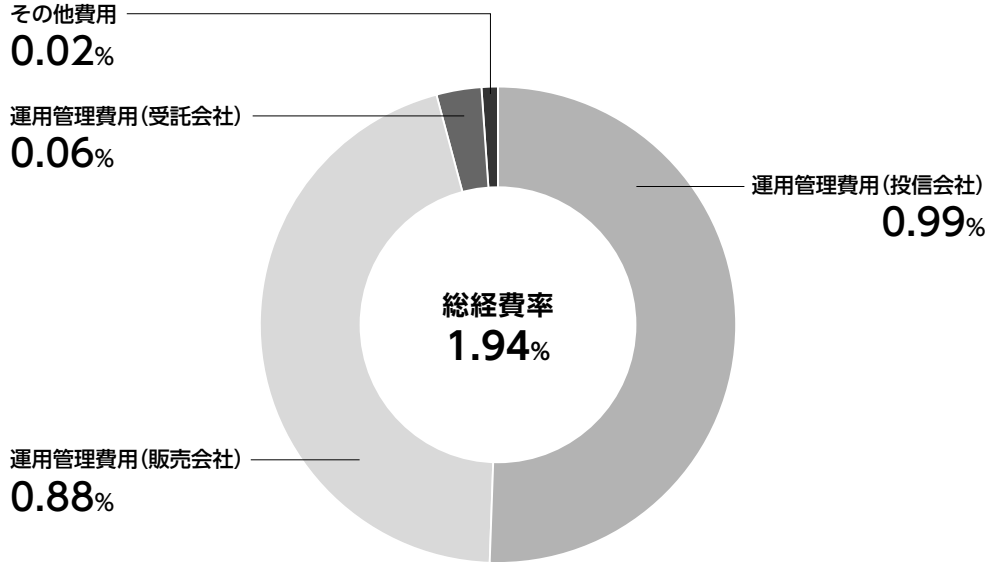
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.94%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	2,709,908	9,022,416	4,532,580	17,951,517

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
	グローバルA I エクイティ・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,710,611,513千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	577,938,002千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.95

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

グローバルA I ファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年9月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	95,363,678	93,541,006	382,779,151

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドの期末の受益権総口数は156,499,213,787口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	382,779,151	97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,417,558	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	394,196,710	100.0

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(650,057,109千円)の投資信託財産総額(663,320,233千円)に対する比率は98.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=148.50円、1香港・ドル=19.00円、100韓国・ウォン=11.16円、1ユーロ=158.23円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	394,196,710,517円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,779,864,658
グ ロー バ ル A I エ キ ャ イ ティ ・	
マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	382,779,151,962
未 収 入 金	7,637,693,897
(B) 負 債	7,606,633,572
未 払 収 益 分 配 金	3,401,728,278
未 払 解 約 金	550,854,337
未 払 信 託 報 酬	3,641,485,512
そ の 他 未 払 費 用	12,565,445
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	386,590,076,945
元 本	113,390,942,627
次 期 繰 越 損 益 金	273,199,134,318
(D) 受 益 権 総 口 数	113,390,942,627口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	34,094円

※当期における期首元本額112,194,732,265円、期中追加設定元本額26,296,711,934円、期中一部解約元本額25,100,501,572円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	300円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 損益の状況

(自2022年9月27日 至2023年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,535,919円
受 取 利 息	249,730
支 払 利 息	△ 1,785,649
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	56,101,210,963
売 買 損 益	64,666,870,130
売 買 損 益	△ 8,565,659,167
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,628,143,812
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	49,471,531,232
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	32,613,989,461
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	194,515,341,903
(配 当 等 相 当 額)	(135,054,240,008)
(売 買 損 益 相 当 額)	(59,461,101,895)
(G) 合 計 (D + E + F)	276,600,862,596
(H) 収 益 分 配 金	△ 3,401,728,278
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	273,199,134,318
追 加 信 託 差 損 益 金	194,515,341,903
(配 当 等 相 当 額)	(135,078,924,702)
(売 買 損 益 相 当 額)	(59,436,417,201)
分 配 準 備 積 立 金	102,383,284,616
繰 越 損 益 金	△ 23,699,492,201

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 ※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,009,059,674円です。
 ※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,501,800,258円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	194,515,341,903
(d) 分配準備積立金	104,283,212,636
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	300,300,354,797
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	26,483.63
(f) 分配金	3,401,728,278
1 万 口 当 た り 分 配 金	300

グローバルAIエクイティ・マザーファンド

第7期（2022年9月27日から2023年9月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年9月9日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主として世界の取引所に上場している株式から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限の一部をヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率			
3期(2019年9月25日)	16,252	△4.0	96.8	—	233,399
4期(2020年9月25日)	26,018	60.1	95.7	1.7	284,849
5期(2021年9月27日)	44,275	70.2	96.4	0.1	824,290
6期(2022年9月26日)	34,509	△22.1	96.0	0.1	606,828
7期(2023年9月25日)	40,921	18.6	96.7	1.4	640,408

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2022年9月26日	円 34,509	% —	% 96.0	% 0.1
9月末	34,615	0.3	93.5	0.1
10月末	35,511	2.9	93.9	0.1
11月末	31,773	△ 7.9	94.8	0.1
12月末	28,742	△ 16.7	95.3	0.1
2023年1月末	31,363	△ 9.1	94.7	0.1
2月末	33,033	△ 4.3	95.8	0.1
3月末	33,197	△ 3.8	95.6	—
4月末	32,021	△ 7.2	93.9	—
5月末	38,612	11.9	94.9	—
6月末	42,789	24.0	95.8	—
7月末	43,875	27.1	93.4	1.1
8月末	43,254	25.3	95.0	1.3
(期 末) 2023年9月25日	40,921	18.6	96.7	1.4

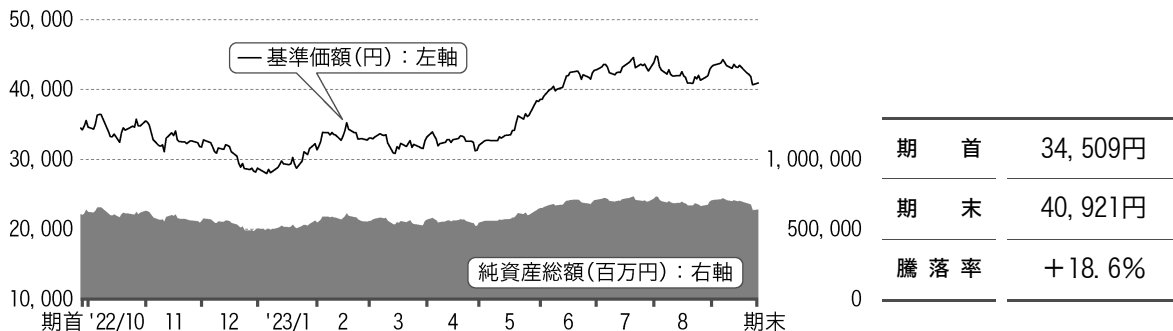
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

基準価額等の推移



▶ 基準価額の変動要因 (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

当ファンドは、世界的な上場株式の中からA I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ 総じてグローバルでインフレ圧力が弱まる中、世界の中央銀行の利上げペースが緩やかになったこと
- ・ 世界の景気後退が比較的ソフトなものになるとの期待が高まったこと
- ・ 生成A Iを中心にA I分野に注目が集まり、テクノロジー関連銘柄中心に上昇したこと
- ・ 発表された組入銘柄の企業業績が概ね堅調だったこと

下落要因

- ・ 利上げペースは緩やかになったものの、FRB（米連邦準備制度理事会）などの中央銀行にタカ派（インフレ抑制を重視する立場）姿勢がみられたこと
- ・ 米国の地銀2行の破綻から世界の金融システムの健全性に対する懸念が高まったこと
- ・ 米国の相次ぐ堅調な経済指標を受けて、FRBによる早期の利下げ期待が後退したこと

▶ 投資環境について (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

期間における世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、円は米ドルに対して円安となりました。

株式市場

期初は、インフレ圧力の弱まりによって主要中央銀行による利上げペースの鈍化期待が高まり、世界の株式市場は上昇しました。

期中は、米国の地銀2行の破綻から世界の金融システムの健全性に対する懸念が高まった場面や、米国の債務上限問題などを受けて世界株式が軟調に推移する場面があったものの、2023年に急速に注目が高まった生成A I から恩恵を享受すると期待されるテクノロジー関連銘柄が市場全体をけん引したことによって世界株式は上昇しました。

期末は、米国の相次ぐ堅調な経済指標を受けて、FRBによる早期の利下げ期待が後退したことから、世界株式は下落しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初は、米国のインフレ圧力が弱まり利上げペースが緩やかになるとの見方が広がる中、日銀が長期金利（10年国債利回り）の許容変動幅の拡大を決定したことで、市場では実質的な金融緩和縮小と受け止められたことなどから、対米ドルで円高が進みました。

期中は、次期日銀総裁候補の植田氏（その後実際に就任）が現行の金融緩和政策が適切との考えを示したことや、FRBによる金融引き締め長期化観測が高まったことなどから、対米ドルで円が売られました。

期末は、FRBによる早期利下げ観測が後退したことや米国の金利上昇などから、米ドル高・円安が一段と進行しました。

▶ ポートフォリオについて (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

10月より、大手クレジットカード会社であるビザの組入れを開始しました。同社の企業業績は底堅く今後も成長が期待できると考えたことや、クレジットカード業界への規制強化が進むとの過度な懸念などから同社の株価が売られ過ぎの水準にあると判断し、新規購入しました。

6月より、研究者、医療機関、各種産業向けに科学機器、試薬、分析機器、ソフトウェアサービスを提供するサーモフィッシャーサイエンティフィックの組入れを開始しました。同社のA I技術の積極活用による差別化や、5月下旬のInvestor Dayで長期の成長見通しを再確認できた中、株価のバリュエーション（投資価値評価）が魅力的な水準になったことから新規購入しました。

7月より、税務ソフトウェアを提供するインテュイットの組入れを開始しました。同社は、オープンA Iと提携し、顧客毎によりパーソナル化したサービスを提供すると発表しました。従来から堅調な業績成長が期待できると考えていた中、生成A Iを活用したサービスにより新たな顧客層の開拓などを通じて成長が加速すると考え、新規購入しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年9月27日から2023年9月25日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

当戦略では、A Iがもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。Chat GPTの公開以降、生成A I技術に注目が集まっており、エッジインテリジェンスに必要な複雑なA Iモデルのトレーニングや推論を支えるコンピューティングが一層求められると考えています。そのため、特にA Iインフラストラクチャー分野の企業は長期的に需要の増加から恩恵を享受すると考えています。また、A I開発分野は、これらの新しいツールの機能を最適化するために必要であり、A I活用分野の企業は顧客エンゲージメント（ユーザーが投稿に対して反応した割合を示す値）と体験を強化するためのサービスに生成A I機能を追加することを既に発表しています。私たちは生成A Iの活用はまだ一部でしかみられず、ソフトウェアの進化によってさらに活用が広まると考えています。

A Iによって技術革新のペースが加速的に進歩し続けており、私たちはA Iの進歩と開発によってもたらされる大規模な破壊的変化のごく初期段階にいると考えています。この技術革新サイクルにおいて、長期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

■ 1万口当たりの費用明細(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	38円 (37) (0)	0.105% (0.104) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	4 (4) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	4 (4) (0)	0.012 (0.011) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	46	0.128	

期中の平均基準価額は35,841円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株	千円	千株	千円
		173.4 (558.9)	2,970,791 (-)	2,002.4	845,871
外	ア メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
	508,614.63	5,757,525	786,519.33	6,150,066	
国	香 港	百株	千香港・ドル	百株	千香港・ドル
	69,258.5	761,712	137,221.5	1,417,367	
国	韓 国	百株	千韓国・ウォン	百株	千韓国・ウォン
	19.45	575,106	1,095.35	28,673,555	
国	ユ ー ロ ー 圏	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	29.5	100	1,826.7	6,806	

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	ア メ リ カ	CROWN CASTLE INC	□ 638,290	千アメリカ・ドル 70,672	□ 35,160	千アメリカ・ドル 4,505

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,710,611,513千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	577,938,002千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.95

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年9月27日から2023年9月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2023年9月25日現在)

(1) 国内株式

銘 柄	期 末		
	期首(前期末)	株 数	評 価 額
		千株	千円
電気機器 (44.6%)			
レーザーテック	—	131.2	3,041,216
その他製品 (55.4%)			
任天堂	62.1	608.1	3,784,814
情報・通信業(—)			
Zホールディングス	1,947.3	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	2,009.4	739.3
	銘柄数 < 比率 >	2	<1.1% >

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADOBE INC	—	3,371.8	172,939	25,681,533	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	1,462.75	535	9,351	1,388,662	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SERVICENOW INC	1,609.7	347.5	19,254	2,859,312	ソフトウェア・サービス
CATERPILLAR INC	—	424.2	11,583	1,720,105	資本財
BROADCOM INC	2,742.15	1,159.75	96,152	14,278,654	半導体・半導体製造装置
DEERE & CO	3,405.4	1,126.8	42,916	6,373,090	資本財
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	434.4	713.65	41,898	6,221,911	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	—	320.1	9,225	1,369,954	ヘルスケア機器・サービス
AMAZON.COM INC	5,972.25	12,968.05	167,443	24,865,354	一般消費財・サービス流通・小売り
ELEVANCE HEALTH INC	2,057.75	2,695.7	120,524	17,897,924	ヘルスケア機器・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	728.45	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FREEPORT-MCMORAN INC	1,569.35	—	—	—	素材
PAYCOM SOFTWARE INC	2,160.7	153.55	3,948	586,380	商業・専門サービス
ALPHABET INC-CL A	881.8	5,394.6	70,264	10,434,302	メディア・娯楽
ALBEMARLE CORP	3,153.3	5,549.3	93,344	13,861,699	素材
BLOCK INC	12,014.35	17,617.2	78,766	11,696,825	金融サービス
SNAP INC - A	32,912.35	—	—	—	メディア・娯楽
JUNIPER NETWORKS INC	—	13,089.85	36,559	5,429,152	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ON SEMICONDUCTOR	32,243.8	17,172.2	161,092	23,922,222	半導体・半導体製造装置
IDEXX LABORATORIES INC	—	664.56	28,954	4,299,700	ヘルスケア機器・サービス
TWILIO INC - A	8,656.15	25,190	149,351	22,178,699	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	7,064.45	6,884.5	61,106	9,074,363	ソフトウェア・サービス
LAM RESEARCH CORP	2,061.15	80.95	5,011	744,236	半導体・半導体製造装置
OKTA INC	4,335.05	8,548.45	68,968	10,241,880	ソフトウェア・サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	7,694.3	5,461.85	88,793	13,185,804	ソフトウェア・サービス
PLUG POWER INC	50,915.6	—	—	—	資本財
MCDONALD'S CORP	525.2	—	—	—	消費者サービス
BILL HOLDINGS INC	—	10,296.37	103,179	15,322,218	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	9,417.65	4,814.1	143,980	21,381,045	メディア・娯楽
ENPHASE ENERGY INC	4,723.16	9,104.25	109,178	16,212,957	半導体・半導体製造装置
SNOWFLAKE INC-CLASS A	481.84	1,981.54	29,663	4,405,052	ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC	5,248.15	6,361.75	96,514	14,332,345	ソフトウェア・サービス
MODERNA INC	1,383.45	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TWIST BIOSCIENCE CORP	6,740.25	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROBLOX CORP -CLASS A	10,780.7	—	—	—	メディア・娯楽
MARVELL TECHNOLOGY INC	33,008.55	17,843.2	93,319	13,858,010	半導体・半導体製造装置
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	15,301.05	8,313.25	64,078	9,515,661	半導体・半導体製造装置
DOXIMITY INC-CLASS A	17,865.1	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
QUALCOMM INC	—	3,674.7	39,569	5,876,021	半導体・半導体製造装置
BLACKBERRY LTD	94,961.7	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TESLA INC	10,150.4	9,199.8	225,284	33,454,778	自動車・自動車部品
SCHLUMBERGER LTD	22,404.4	—	—	—	エネルギー
SALESFORCE INC	4,395.4	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	—	3,417.5	29,903	4,440,614	ヘルスケア機器・サービス

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
UNITEDHEALTH GROUP INC	184.8	951.1	48,135	7,148,072	ヘルスケア機器・サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	-	2,909.15	68,388	10,155,662	金融サービス	
NVIDIA CORP	846.4	5,347.65	222,515	33,043,583	半導体・半導体製造装置	
NETFLIX INC	-	116.05	4,407	654,542	メディア・娯楽	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	-	1,716.4	86,298	12,815,383	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	1,767.65	5,172.95	44,301	6,578,719	半導体・半導体製造装置	
AMERICAN EXPRESS CO	3,040.45	136.1	2,083	309,387	金融サービス	
ANALOG DEVICES INC	2,298.75	1,302.55	22,857	3,394,286	半導体・半導体製造装置	
ADVANCED MICRO DEVICES	1,083.5	394.05	3,790	562,928	半導体・半導体製造装置	
APPLIED MATERIALS INC	9,095.8	3,685.8	50,189	7,453,146	半導体・半導体製造装置	
FLEX LTD	-	17,630.85	45,628	6,775,853	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INTEL CORP	-	1,296.1	4,430	6,657,865	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	169.25	4,955.25	157,086	23,327,327	ソフトウェア・サービス	
PROGRESSIVE CORP	-	5,651.7	80,966	12,023,488	保険	
AIRBNB INC-CLASS A	413.15	-	-	-	消費者サービス	
ALTERYX INC - CLASS A	5,384.35	7,399.45	27,111	4,026,070	ソフトウェア・サービス	
CLOUDFLARE INC - CLASS A	9,796.65	12,950.7	74,803	11,108,281	ソフトウェア・サービス	
GUARDANT HEALTH INC	5,370	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス	
HUBSPOT INC	-	894.1	43,130	6,404,877	ソフトウェア・サービス	
MONGODB INC	3,806.14	640.84	21,516	3,195,251	ソフトウェア・サービス	
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	63,068.3	1,306.5	1,846	274,143	ソフトウェア・サービス	
ROKU INC	8,187.6	940.05	6,511	966,991	メディア・娯楽	
UNITY SOFTWARE INC	16,452.55	2,267.75	7,168	1,064,501	ソフトウェア・サービス	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	22,086.75	3,613.25	27,587	4,096,693	メディア・娯楽	
WAYFAIR INC- CLASS A	10,335.7	-	-	-	一般消費財・サービス流通・小売り	
PTC INC	1,870.25	635.05	8,931	1,326,398	ソフトウェア・サービス	
ZOOMINFO TECHNOLOGIES INC	49,145.63	42,022.88	66,648	9,897,270	メディア・娯楽	
INTUIT INC	-	1,183.65	60,196	8,939,237	ソフトウェア・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A	-	24,614.45	130,653	19,402,044	ソフトウェア・サービス	
ABCELLERA BIOLOGICS INC	47,241	44,905.2	22,452	3,334,211	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ATLASSIAN CORP-CL A	4,561.15	-	-	-	ソフトウェア・サービス	
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	-	10,020.25	67,967	10,093,152	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	5,074.1	3,422.3	67,347	10,001,095	半導体・半導体製造装置	
CRITEO SA-SPON ADR	18,412.6	17,502.2	49,198	7,306,004	メディア・娯楽	
MONDAY.COM LTD	3,460.35	6,650.03	104,405	15,504,212	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	714,615.07	436,710.37	4,100,681	608,951,164	
	銘柄数 <比率>	61	63	-	<95.1%>	
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	85,227	10,481	90,031	1,710,604	一般消費財・サービス流通・小売り	
BAIDU INC-CLASS A	-	6,783	87,907	1,670,245	メディア・娯楽	
小計	株数・金額	85,227	17,264	177,939	3,380,849	
	銘柄数 <比率>	1	2	-	<0.5%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
LG INNOTEK CO LTD	1,183.95	108.05	2,625,615	293,018	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額	1,183.95	108.05	2,625,615	293,018	
	銘柄数 <比率>	1	1	-	<0.0%>	

グローバルA | エクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・フランス) DASSAULT SYSTEMES SE	百株 1,797.2	百株 -	千ユーロ -	千円 -	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 1,797.2	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	<->	
ユーロ通貨計	株数・金額 1,797.2	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	<->	
合計	株数・金額 802,823.22	454,082.42	-	612,625,033	
	銘柄数<比率>	64	66	<95.7%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		期末		組入比率
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) CROWN CASTLE INC	口 34,595	口 637,725	千アメリカ・ドル 58,657	千円 8,710,704	% 1.4
小計	口数・金額 34,595	637,725	58,657	8,710,704	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.4%>
合計	口数・金額 34,595	637,725	-	8,710,704	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.4%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年9月25日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株	千円 619,451,063	% 93.4
投資証券	8,710,704	1.3
コール・ローン等、その他	35,158,464	5.3
投資信託財産総額	663,320,233	100.0

※期末における外貨建資産(650,057,109千円)の投資信託財産総額(663,320,233千円)に対する比率は98.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=148.50円、1香港・ドル=19.00円、100韓国・ウォン=11.16円、1ユーロ=158.23円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年9月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	685,300,233,130円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	25,955,586,682
株 式 (評 価 額)	619,451,063,405
投 資 証 券 (評 価 額)	8,710,704,907
未 収 入 金	30,697,532,303
未 収 配 当 金	485,345,833
(B) 負 債	44,892,213,499
未 払 金	24,023,853,733
未 払 解 約 金	20,868,233,996
そ の 他 未 払 費 用	125,770
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	640,408,019,631
元 本	156,499,213,787
次 期 繰 越 損 益 金	483,908,805,844
(D) 受 益 権 総 口 数	156,499,213,787口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	40,921円

※当期における期首元本額175,848,452,345円、期中追加設定元本額52,757,578,200円、期中一部解約元本額72,106,816,758円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルA I ファンド	93,541,006,320円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり)	9,127,027,697円
グローバルA I ファンド (予想分配金提示型)	46,327,713,243円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり予想分配金提示型)	7,503,466,527円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年9月27日 至2023年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,046,203,492円
受 取 配 当 金	2,707,110,193
受 取 利 息	306,168,939
そ の 他 収 益 金	36,387,296
支 払 利 息	△ 3,462,936
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	104,580,417,812
売 買 益	210,071,113,134
売 買 損	△105,490,695,322
(C) そ の 他 費 用 等	△ 77,762,363
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	107,548,858,941
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	430,979,969,812
(F) 解 約 差 損 益 金	△182,118,582,731
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	127,498,559,822
(H) 合 計 (D + E + F + G)	483,908,805,844
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	483,908,805,844

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。